

# 施策マネジメントシート(2018年度の振り返り、総括)

作成日 2019 年 6 月 25 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 生涯学習課 課長 河合 博市
施策	21	生涯学習の推進	関係課	

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
町民		生涯を通じて自主的に学習する。	1 学習意欲の高揚	町民	生涯学習への意欲や関心が高まる。
			2 学習機会の充実	町民	学びの機会を得られる。
			3 学習環境の整備	町民	学びの場を得られる。
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信媒体を活用し、学習の情報等を発信することで、学びの楽しさや必要性を啓発し、生涯学習への意欲や関心を高めます。</li> <li>多様な学習ニーズを的確に捉えた学習機会を提供し、文化協会をはじめとする自主学習グループの活動支援を推進します。</li> <li>公民館(図書室含む)やカルチャーセンターは、学びの拠点施設として生涯学習の推進において重要な役割を担っています。施設の整備や機能の充実を図り、町民誰もが生涯にわたって学習活動が行える環境整備に努めます。</li> </ul>
---------	--

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合	%	実績値 25.4 目標値	28.7 25.0	32.7 26.0	
B	公民館利用者数(行政利用を除く)	人	実績値 10,013 目標値	8,300 9,600	10,456 9,600		9,600	9,600	9,600	9,600
C			実績値 目標値							
D			実績値 目標値							
E			実績値 目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。→「ほぼ毎日」「週に1回程度」「月に1回程度」「年に数回程度」と回答した人の割合</p> <p>B) 公民館は学習活動の拠点施設と位置付けられており、その利用者は自らの教養を高めるために学習活動を行っている人達と考え、成果指標とした。中央公民館・水上公民館・新治公民館(B&amp;G海洋センター会議室含む)の図書室利用者数と行政利用者数を除いた町内利用者数とする。主管課で実数を把握。</p>
-------------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 町民アンケートの結果から、生涯学習活動を行っている町民の割合は、20歳から49歳までの世代が低く、50歳以上は高いことが分かります。この低い世代の関心を引き出せる的確な施策の展開と、今後さらに増加する高齢者の学習意欲を保つことで、2017年度の数値 25.0%(町民の4人に1人)から毎年1%の増加を図り、最終年には30%(3人に1人)に近づけることを目指します。</p> <p>B) 公民館は生涯学習を進める拠点施設として重要な役割を担っています。生涯学習に取り組む町民が増えれば、施設の利用者も増加するものと考えます。人口は毎年2%の減少が見込まれておりますが、今後更に増加が見込まれる高齢者向けの講座開催や多様化する学習ニーズに応える既存講座の充実と、施設の利便性を図ることで、現状利用者数の維持を目指します。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会の環境向上や自己啓発につながる取り組みに積極的に関わり、生きがいとなるような活動を行う。</li> <li>学ぶことの楽しさを広め仲間づくりを行うなど、普及啓発に取り組む。</li> <li>指導者となり、さらには後継者を育成する。</li> </ul> <p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学びのきっかけとして、気軽に参加できる学習機会を提供する。</li> <li>生涯学習施設の計画的な整備と管理運営を行い、安全で利用しやすい環境を提供する。</li> <li>生涯学習活動を行う人・団体の支援を行う。</li> </ul>
---------------	---

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内35市町村のうち図書館の未設置自治体は、みなかみ町を含め12町村である。生涯学習活動を推進するうえで、図書環境の整備が必要となる。</li> <li>高齢者の利用が増加するため、既存施設のバリアフリー化等、利便性の向上が必要となる。</li> <li>文化協会では活動している団体の高齢化が進み、存続が危ぶまれる。</li> <li>町民の学びに対する要求は、多種多様化し、町民のニーズを的確に把握しより充実した学習内容と学習機会の提供が求められる。</li> <li>幅広い年齢の町民が経験や知識を活かし、生涯を通して学びの実践ができるよう、学習環境の整備・充実が必要となる。</li> </ul> <p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設によっては利用者(特に障害者や高齢者)に不便であったり、利用できない施設も有り、バリアフリー化が望まれている。施設利用の解消策として、1階で学習できる場を確保し、提供をして欲しい。</li> <li>自発的学習の拠点となるような図書施設の機能充実・利便性の向上が求められている。(図書システムの構築等)</li> <li>公民館の老朽化により、雨漏り等施設使用に支障を来している箇所の整備や洋式トイレの設置が求められている。</li> <li>生涯学習フェスティバルで、生涯学習活動のPRや会員募集のため生涯学習活動についての展示やフロッパー発表を検討して欲しい。</li> <li>支所公民館や遊休施設の有効利用を図って欲しい。</li> </ul>
-----------	--

施策	21	生涯学習の推進	主管課	名称	生涯学習課
				課長	河合 博市

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因														
	① 時系列比較	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①「日頃から生涯学習を行っている町民の割合」を年度比較すると、平成28年度 25.4%、平成29年度 28.7%、平成30年度 32.7%と順調に増加してきている。年代別の比較でもほぼ全ての年代で前年度を上回っており、徐々に生涯学習フェスティバルや生涯学習講座、カルチャーセンターへ、生涯学習だよりの効果が町民に浸透し、学習活動に結びついてきていると考えられる。 ②生涯学習を行っている町民の割合に比例し、公民館の利用者数も平成29年度 8,300人が平成30年度 10,456人と増加に転じた。生涯学習講座の受講生が受講後サークルを作り、公民館を学習活動の拠点として利用したことが増加の一因と考えられる。														
		② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①平成30年度の郡内公民館同等施設(公民館が無く文化会館)の利用者数を比較すると <table border="1"> <tr> <th>町村名</th> <th>利用者数</th> <th>人口に対する利用率</th> </tr> <tr> <td>みなかみ町</td> <td>10,456人</td> <td>57%</td> </tr> <tr> <td>昭和村</td> <td>4,021人</td> <td>56%(公民館・多目的ホール以外の人数)</td> </tr> <tr> <td>川場村</td> <td>2,207人</td> <td>62%(文化会館・ホール以外の人数)</td> </tr> </table> *片品村については数値が不明 どの町村も概ね、人口に対する利用率は60%前後である。 ②生涯学習を行う上で、図書資料の充実は大きな比重を占めていると思われる。県内で図書館の無い自治体は、35市町村の内みなかみ町を含め12町村である。図書室の1人当たりの蔵書冊数は、みなかみ町 3.5冊、昭和村 2.4冊、川場村 3.8冊、片品村 1.8冊で、郡内では若干高い位置にある。 *平成30年度図書館未設置町村公民館図書室の概況より			町村名	利用者数	人口に対する利用率	みなかみ町	10,456人	57%	昭和村	4,021人	56%(公民館・多目的ホール以外の人数)	川場村	2,207人
	町村名		利用者数	人口に対する利用率													
みなかみ町	10,456人	57%															
昭和村	4,021人	56%(公民館・多目的ホール以外の人数)															
川場村	2,207人	62%(文化会館・ホール以外の人数)															
③ 目標の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合アンケートの数値は年々上昇しており、既に目標値(26.0%)に達している。ただ、生涯学習は多種多様であり、個人の意識にも違いがある。学習を行っていると捉えている人、あくまでも趣味として楽しんでいる人など様々であり、アンケートだけでは捉えられない部分もあると思われる。 ②公民館利用者数 今年度は、目標値を超える利用があった。各施設は、サークルの学習活動やキッズセンター、青少年の体験活動等の機会提供や居場所づくりに利用されている。公民館別で比較すると利用状況に大きな差があり、特に新治公民館の活用が少ない状況がある。															

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				1 学習意欲の高揚	A 生涯学習フェスティバル参加者数	人	実績値	200	300	420
			目標値		300	350	400	440	480	500
	B		実績値							
			目標値							
2 学習機会の充実	A 生涯学習を推進するための講座・教室等の開設数	件	実績値	8	9	7				
			目標値		9	9	10	11	12	13
	B		実績値							
			目標値							
3 学習環境の整備	A 図書室利用者数	人	実績値	5,707	8,613	10,256				
			目標値		5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
	B カルチャーセンター利用者数(全体/町民)	人	実績値	20,190/10,473	21,379/15,501	18,425/14,717				
			目標値		20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000
	A		実績値							
			目標値							
	B		実績値							
			目標値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 学習意欲の高揚	①生涯学習に対して、意欲や関心のない町民へのきっかけ提供や意識付けが重要である。 ②各種広報媒体を活用し、町民が必要とする生涯学習の情報提供や啓発が必要である。	①生涯学習の楽しさや必要性の啓発、並びに学びのきっかけを提供する生涯学習フェスティバルの更なる定着を図り、内容の充実に努める。 ②学びの情報発信媒体として「生涯学習だより」・「カルチャーセンターだより」の紙面充実を図る。
2 学習機会の充実	①町民の多様化するニーズに応えるため生涯学習講座・文化教養講座など、学びの機会を増やす必要がある。 ②自主的な学習活動を行う団体を支援し、指導者の育成を図る必要がある。 ③学習機会の受け皿として、文化協会は重要である。しかし、加盟団体の中には、協会の高齢化による会の先細りなど継続が困難な団体が生じてきており、効果的な活動支援を図る必要がある。	①多様なニーズを考慮し、そのニーズに対応した講座や教室を企画・開催し、より多くの町民に学びの機会を提供する。 ②地域の人材を発掘し、指導者としての活用を進め、地域に根ざした学びの事業展開を進める。 ③カルチャーセンターの自主事業を充実させるとともに、各団体と連携した文化振興を図る。 ④若山牧水みなかみ紀行短歌大会の継続的な実施を図る。 ⑤文化振興補助金の活用を継続して促し、金銭的な面から活動支援を行う。 ⑥若い世代に文化団体の活動を周知し、加入に繋げる。
3 学習環境の整備	①公民館・カルチャーセンターは地域の学習拠点として中心的な施設であり、その一部である4図書室の環境整備が必要である。 ②高齢者が増加する中で、既存の学習施設は老朽化が進みバリアフリー化が遅れている。利用者の安全性・利便性を最優先した改修を進める必要がある。 ③文化振興の中心施設として、カルチャーセンターの利用を安定させ、利用者の要求に合った環境整備を進める必要がある。	①4図書室の貸出サービスや図書資料の充実を図り、施設の利便性に配慮した学習環境の整備を進める。 ②既存施設の現状を的確に把握し、緊急性の高い箇所から順次改修を行う。 ③カルチャーセンターの管理・運営の充実を図る。ホール機材の安定的な技術提供・現状のサービスを維持した指定管理制度の運用を進める。
4		

## 21\_生涯学習の推進

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000001	社会教育委員事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	180,261 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			町の社会教育環境を検討、向上を目的として活動する社会教育委員の支援を行う。	特になし	事業実績					
	基本事業	01	学習意欲の高揚					会議回数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 ～ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
社会教育委員個人々の意識が高く積極的に活動ができています。						特になし	6	6	回				

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000002	婦人会活動支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,286,000 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			婦人の地位向上に努め、豊かな人間性を培い、明るい町づくりに貢献することを目的に、下記の事業を実施する。 ・教養を高め人間性を豊かにする事業 ・学校・家庭・地域社会への協力事業 ・健康づくり、婦人スポーツの振興事業 ・会員相互の親睦を深める事業 ・総会・定例会	会員から今やりたいことなど要望を聞き、すぐに行事として実施する。	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					会員数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
町会会員も仕事をしている人が多いため、たとえ少人数でもやりたい人が楽しみながら参加できるような雰囲気作りを心がける。若い世代(30代40代)の会員も地域差はあるが、町婦人会の活動にも積極的に参加している様子が伺える。この世代の会員数を増やしていけるよう心掛ける。						町の広報や各種PRの機会に、行事内容・結果などを公開し、婦人会の周知活動を行う。	205	157	人				

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000003	おもしろ科学教室事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	33,488 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			子どもたちの「科学する心」を育てるとともに、青少年の学校外活動の充実を図るため、科学実験・科学工作・野外観察などの体験活動を実施する。	なし	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					実施回数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
特に問題なく良い活動ができていますので、引き続きこの状態を維持していきたい。						なし	2	2	回				

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000004	文化振興事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,116,000 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			文化・社会教育の振興を図るため予算の範囲内で活動団体に対して補助金を交付し支援する。社会教育委員で構成する審査会で交付の審査を実施する。文化協会活動支援事業と統合。	補助金申請事務等を補助しながら、8団体の文化振興事業へ補助金を支出した。	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					交付件数					
根拠	有	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
様々な社会教育団体があるが、中には補助金交付手続等の事務をほとんど行えない(できる人がいない)団体がある。しかし、事務担当者が一緒に申請書や報告書を作成してあげないと、結局、このような団体は活動できなくなってしまう。						高齢者が多い文化振興事業の中で、若い世代に、もっと事業のことを周知する必要がある。	10	8	件				

## 21\_生涯学習の推進

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 4 日更新)

事務事業	000005	生涯学習フェスティバル事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	645,561 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			生涯学習に関連する気運向上を図り、関連団体の交流を促進する。	社会教育委員が主管団体となり、企画立案から運営に至るまで、中心となって関わることで、多種多様な団体の選考ができた。	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					協力者数・参加者数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
						事業のマンネリ化を防ぐため、どのような団体に協力を依頼していくか選考が難しくなっている	引き続き、社会教育委員に主管団体として運営に携わってもらい、多方面から団体の選考に当たる。						
							70・300	120・420	人				

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000006	生涯学習講座事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	54,879 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			住民の生涯学習活動の入り口としての講座を開設する。	講座参加者のアンケートを毎回実施することでニーズを把握し、現状に照らした内容によって判断している。	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					講座回数・出席者数(延べ)					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
						ニーズに基づきつつ、継続して学習できるメニューの選定に苦慮する。	生涯学習課の各担当の協力を得て、広い範囲で講座内容を企画検討し充実させる。						
							8・125	3・56	人				

平成 30 年 8 月 10 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000008	成人式事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	639,387 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			新成人の門出を祝福するため成人式を開催する。	エコパーク推進課に講師紹介を依頼。東京大学田中俊徳先生にエコパークと新成人へのエールを盛り込んだ講演を行った。	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					参加者数・新成人数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
						予算が少ないため、選べる講演企画に限られる。予算を掛けず、なおかつ地元で愛着を持ってもらうためにも、出来るだけ地元の人材を活用したい。	出席率が高い状況にあるので、引き続き現状の出席率を維持できるように、敵かの内にも興味を引く講演内容を考える。						
							177・226	169・217	人				

平成 30 年 8 月 11 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000009	カルチャーセンター文化振興事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,335,930 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			町民の興味をひく事業を、自主事業として開催し、生涯学習の推進・文化振興を図る。	演劇上演会については、内容も難しく来場者も減少した。合唱祭は来場者も多く、盛大に開催することができた。	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					振興事業実施回数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	3	平成29年度	平成30年度	単位
						演劇上演会事業は、来場者が年々減っているため、開催時期等検討していきたい。合唱祭は4年目が終了し、参加者の広がりや参加団体の増加またはバリエーションを考えていきたい。また現在行っていない分野の文化振興も検討していきたい。	演劇上演会については、3年続き来場者も減少傾向にあることから、新しい自主事業を検討したい。合唱祭は来場者も多く、さらに続けていきたい。						
							2	2	回				

## 21\_生涯学習の推進

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000010	若山牧水顕彰事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,500,000 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			前年度のプレイベントである県大会を経て、今年度は顕彰全国大会を開催する。	滞りなく全国大会を実施すると同時に、次年度以降も短歌大会を開催できるよう内外の関係者と調整を図った。	事業実績					
	基本事業	02	学習機会の充実					作品応募者数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
本事業を一過性のものとするのではなく、来年度以降も継続していけるようにする必要がある、						全国から参加者を募ると同時に、みなかみ町の文化振興推進のために、町内の短歌人口を増やす方法を検討する。							
						924							
						302							
						人							

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000001	利根沼田文化会館運営費負担事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	29,141,000 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			利根沼田地域の福祉の増進と文化の発展に寄与するため利根沼田広域市町村圏進行整備組合で設置した文化会館の維持管理に要する費用を圏域市町村で負担するもの。	耐震工事、改修工事でリニューアルされた施設や視聴覚ライブラリーを大いに活用してもらるように周知した。	事業実績					
	基本事業	03	学習環境の整備					施設利用者数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
建設当時と37年経過した現在とで利用実態が変わってきており、当初の費用負担が現状とマッチしているのか検証すべき。						今後の利用促進に協力する。							
						18,712							
						57,552							
						人							

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 2 日更新)

事務事業	000003	中央公民館管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,563,743 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			中央公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。社会教育委員を含めた町内の様々な社会教育団体の事務局が置かれ、それぞれの事務を行う。	施設の改修修繕 LED照明器具交換工事 男子トイレ小便器フラッシュバルブ修繕工事	事業実績					
	基本事業	03	学習環境の整備					公民館利用者数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	2	平成29年度	平成30年度	単位
他市町村の公民館利用状況を参考に、利用料、受付方法等を検討していく。また、施設の老朽化により、修繕箇所が増加してきている。						施設の経年劣化により、修繕必要箇所が発生すると推測されるので、予算等支障のない範囲で検討・実行していく。							
						6,827							
						14,771							
						人							

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000004	水上公民館管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,105,303 円				
施策体系	施策	21	生涯学習の推進			主に水上地区内の社会教育団体が社会教育活動を実施している水上公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。その他、一般町民が様々な会合を実施するために施設を利用する際に便宜を図る。	施設の改修修繕 ・ガス配管工事 ・玄関ポーチ修繕工事 ・事務室壁新設工事 ・玄関階段修繕工事	事業実績					
	基本事業	03	学習環境の整備					公民館利用者数					
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	2	平成29年度	平成30年度	単位
施設の老朽化が目立ってきている。緊急避難場所に指定されていることもあり、安全性の確保からも大規模な改修が必要である。						利用者の安全面等を考慮し、緊急性の高い修繕箇所については、迅速な対応を行っていく。							
						8,386							
						7,507							
						人							

## 21\_生涯学習の推進

平成 30 年 8 月 11 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000006	カルチャーセンター管理運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	11,361,468 円		
施策体系	施策	21	生涯学習の推進				センターの施設・設備及び児童図書室の環境を整備し、文化活動・鑑賞等の場や機会の提供及び情報の発信等の各種サービスを行うことにより、芸術文化に親しんでもらうとともに、生涯学習の推進に取り組む。	ホールの運営については、専門スタッフにお願いできるか検討した。また、図書関係については、システムの予算が付かず実行できなかった。	事業実績				
	基本事業	03	学習環境の整備						施設の利用者数・施設の利用回数(全施設利用団体の累計)				
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	3	21,519・703	18,425・674	人・回
調光や音響の操作技術は事務職では難しい場面もあるので、専門スタッフも視野に検討する。図書関係では、現在のシステムが平成32年末に終了するので、余裕を持って平成31年度末までには新システムに移行したい。							カルチャーセンターの運営については、話し合いの結果、来年度指定管理を進めて行くことになった。図書関係の新システムの導入については次年度目指したい。						

平成 30 年 8 月 8 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000007	水上中部コミュニティセンター管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	278,085 円		
施策体系	施策	21	生涯学習の推進				水上中部コミュニティセンターの管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。	施設の各種点検。施設・グラウンドの整備を行った。	事業実績				
	基本事業	03	学習環境の整備						利用者数				
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	3	1,755	1,030	人
施設は緊急避難場所になっているため、施設の老朽化に注意が必要である。							委託協定を結んでいる大穴地区老人会は、活発にこの施設を活用している。今後も管理作業を委託し、連携を密に取りながら安全に注意を払い施設を活用していただく。						

平成 30 年 8 月 10 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000008	図書室運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,301,069 円		
施策体系	施策	21	生涯学習の推進				資料の購入・貸出・整理・保管・調査相談等の業務を行い、市民が執筆及び知識を習得したり、生活に役立つ情報を得るための支援をする。又、子どもから高齢者まで幅広く利用できる環境のもとに、読書推進及び生涯学習活動の円滑化を図る。県図書館協会が主催する研修への参加及び県内の公共図書館との連携により、図書室活動の向上を図ると共に、相互貸借制度を活用して、利用者の要求に応じた資料提供を円滑に行う。	利用者の要望に沿った新刊書、読み継がれている児童書及び視聴覚資料(DVD・CD)等を購入した。県図書館協会参加館との相互貸借事業を活用して、リクエストに対応した。	事業実績				
	基本事業	03	学習環境の整備						図書室利用者数				
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	5	6,408	7,669	人
緊縮財政下における効率的かつ効果的な図書室運営を目指していく。老朽化した施設の改善及び電算システムの導入等により利便性を図る。又、教育文化施設の中核を担うためにも、適正な予算及び人員の確保が必要である。							当面は既存の施設の運営改善及び充実に努め、住民ニーズに応じていく。懸案事項のシステム導入及び町内施設のネットワーク化、施設の改善(書架の更新及び増加、学習スペースの確保等)等、財政面と調整を図りながら環境整備を進める。						